

令和2年度（2020年度）第1回食育実践地域活動支援事業 ぼくの・わたしの「おうちごはん」

新型コロナウイルス感染症の影響により、家庭で食事をする機会が増えたり、学校での調理実習の授業時間が減ったりするなどした今年、家庭で「食」について話すきっかけになればと「地元食材を使った家庭でできるレシピ」を募集しました。ご応募いただいた皆さま、ありがとうございました。

入賞者と料理名

料理名	児童・園児の氏名
夏野菜たっぷり スパイシーラムカレー	関下 紘右さん・雄右さん（鳥屋城小） ・倫加さん（金屋第一保育所）
栄養満点つくねバーグ丼	林 さとさん（鳥屋城小）
太刀魚とナスの甘辛炒め	岩本 琉衣さん（藤並小）
猫ちゃんとお散歩	河嶋 莉那さん（藤並小）

入賞者と料理名は表のとおりです。また、次のページで入賞者のレシピをご紹介します。

12月から第2回の募集開始！

令和2年度（2020年度）第2回食育実践地域活動支援事業 ぼくの・わたしの「おうちごはん」募集

- **対象**／町内在住または町内の保育所・学校などに通う園児・小中学生・高校生とその保護者
- **応募期間**／12月1日（火）～令和3年（2021年）1月15日（金）
- **応募条件**
 - ・当町産の食材を1点以上使うこと。
 - ・家庭で可能な調理方法であること。
 - ・子どものみ、または保護者と子どもと一緒に調理できる方法であること。
- **応募方法**
 - ①当町産の農作物を購入。
 - ②購入した当町産の農作物を1点以上使用し、家庭での

オリジナルメニューを調理する。

- ③完成した料理の写真を撮る。
- ④【用紙で申し込む場合】申込用紙に調理方法を書き、撮った写真をプリントアウトして貼付し、産業課に提出する。【専用フォームから申し込む場合】専用フォームに調理方法を入力し、写真を添付して送る。
- **入賞特典**／入賞者のレシピは町内の店舗で配布。さらに審査の結果、得点が一番高かったレシピについては、町内協力事業者による料理の再現・アレンジによる試食に入賞者をご招待（予定）。

その他詳細は町ホームページでご確認ください。

有田中央高校・町内介護施設連絡会と 相互協力協定を締結



写真＝（左から順に）有田川町内介護施設連絡会 中澤 修治代表、中山町長、有田中央高等学校 森 勝博校長

10月29日（木）、地域福祉を担う人材の育成などに寄与するため、有田中央高等学校、有田川町内介護施設連絡会との間で相互協力協定を締結しました。

この協定は人材不足が懸念される介護・福祉業界で、サービスに携わる人材の育成と確保を一体となって行うことで、町民に対して質の高いサービスを安定的に供給することを目的としています。今後は、同連絡会には引き続き生徒の実習の場で指導いただくとともに、町内の介護・福祉業界への就職支援や、町内施設に就職した同校の卒業生が後輩を指導するような循環を期待しています。